

帰天20周年コンサート

高田三郎とテクスト

2020年10月3日[土] 14時開演 13時30分開場

キリスト品川教会

東京都品川区北品川4-7-40



曲目



高田三郎作曲

典礼聖歌

《パリ旅情》

ピアノのための
前奏曲集

組曲《残照》



企画・構成
高田江里



出演



ピアノ
高田江里

ソプラノ
三井清夏

テノール
望月哲也

合唱指揮 詩編唱
鈴木茂明

合唱
コーラ・ソフィア

オルガン
若山恵子



全席自由 一般5,000円 学生2,500円

チケット取扱・お問合せ

二期会チケットセンター 03-3796-1831 (平日10:00-18:00 土10:00-15:00 日祝休) www.nikikai.net

チケットぴあ 0570-02-9999 <https://t.pia.jp/> (Pコード184-399)

*学生券は二期会チケットセンターのみのお取り扱いです。*出演者、曲目は都合により変更になる場合がございます。*就学前のお子様の入場はご遠慮ください。



制作

株式会社 二期会21

帰天20周年コンサート

高田三郎とテクスト

作曲を身につけるため、学生生活の初めころままで古典から始めることとした。シューベルトの二つの歌曲集は音はもとより、ことば(テクスト)までも残らず覚えてしまうほど親しんだ。声楽科の学生の伴奏も弾いた。シューマンの《詩人の恋》そしてヴォルフも。

ラテン語とも永いつきあいをした。私が洗礼を受ける前からを通して十数年間、すべての日曜日と祝祭日のミサに一回も休まずオルガン伴奏を弾き続けた。そのころ、ミサはすべてラテン語であり、歌われる祈願文も対話句も聖歌もすべてグレゴリオの旋律によっていた。私は翻訳しないでラテン語のまま、そのことばを心に受け入れるようになろうと決心した。そしてその言葉を言いながら、または聞きながら手でその意味を暗示する動作をつけ加えることも始めた。

私は国語といわれているものに、強弱アクセントと高低アクセントがあることを知った。ラテン語をはじめラテン系の仏、西など、そして日本語も高低アクセント、または抑揚である。これらは音楽の強拍、弱拍と一致する大きな特性を持っていないが、またそれからの大きな自由を持っているともいえるのである。これらをはっきり意識して私は自分の旋律を書いて来た。

——高田三郎著『ひたすらないのち』(2001年 カワイ出版)より

高田江里 ピアノ Eri Takata * Piano ♦企画・構成



桐朋学園を経て1969年にドイツに渡り、ミュンヘン音楽大学及びデトモルト音楽大学で学ぶ。1974年同大学卒業、1977年マイスタークラス修了。ピアノを高良芳枝、井口秋子、ローズル・シムミット、レナーテ・クレッチャマー=フィッシャーに師事。

デトモルト音楽大学在学中より演奏活動を始め、マイスタークラス修了後は母校デトモルト音楽大学ピアノ科講師として後進の指導に当たりながら、ドイツ各地に於いてソロ、室内楽、協奏曲、ラジオ放送等に出演。1978年に帰国。以降日本に於いてリサイタル、室内楽、協奏曲、歌曲伴奏、現代音楽の紹介等の演奏活動を行う。

1996年、高田三郎、鈴木茂明、コロ・ソフィアと共にローマ、パリで演奏し、ソロ、合唱伴奏を高く評価される。その後、プラハ・スマタナホール、ローマ・サンタ・チェチリア大ホール、ベルリン・フィルハーモニーホール、ウィーン・ヴォティーフ教会において、高田三郎合唱作品《心の四季》《水のいのち》の伴奏をつとめ、好評を博す。

三井清夏 ソプラノ Sayaka Mitsui * Soprano



国立音楽大学卒業、同大学院修了。二期会オペラ研修所修了時に奨励賞及び優秀賞受賞。東京二期会2015年『ウィーン気質』(阪哲朗指揮)フランツィスカ・カリアリ役でデビュー、その後も『こうもり』アーデーレ等に出演し、いずれも好評を博す。コンサートにおいても、「第九」をはじめ、マーラー「交響曲第4番」等のソリストとして活躍。二期会会員

望月哲也 テノール Tetsuya Mochizuki * Tenor



文化庁新進芸術家海外留学制度研修員として、ウィーンで研鑽を積む。東京二期会、びわ湖ホール、新国立劇場等で数々のオペラに出演。「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」エヴァンゲリスト等、宗教曲、歌曲でも高く評価される。サヴァリッシュ、ベルティーニ、小澤征爾等著名な指揮者と共に演。国立音楽大学および大学院准教授。二期会会員 <https://twitter.com/tmochizuki>

鈴木茂明 合唱指揮・詩編唱 Shigeaki Suzuki * Chor Master



国立音楽大学卒業、同大学院修了。ドイツリート、発声構築法を莊智世恵、L.コラーに、合唱指揮法、演奏法を高田三郎に師事。1993年より高田三郎作品の個展「リヒトクライス演奏会」を毎年主宰し、演奏後継者として作品の研究と普及活動を続けています。現在、声楽、発声構築法指導者、合唱指揮者。日本演奏連盟、日本合唱指揮者協会各会員。

若山恵子 オルガン Keiko Wakayama * Organ



武蔵野音楽大学卒業。ドイツレーゲンスブルグ音楽大学よりドイツ国家資格教会音楽家ディプロマ取得。オルガンを植田義子、岩崎真実子、声楽を長島雅代、松本紀久子、デジーレ・リゲティ、グレゴリオ聖歌と声楽を橋本周子の各氏に師事。聖グレゴリオの家、麹町聖イグナチオ教会オルガニスト。カペラ・グレゴリアーナファヴォリートメンバー。

コロ・ソフィア 合唱 Coro Sophia * Chor



会場までのご案内

[キリスト品川教会]
東京都品川区北品川
4-7-40
▶JR品川駅から徒歩8分
▶京浜急行北品川駅から徒歩3分
▶都バス(五反田駅~六本木ヒルズ)御殿山から徒歩2分
▶東急バス(品川駅~池上駅)北品川から徒歩2分

